

1 句動詞の最大の特徴

「はしがき」で述べたように、句動詞の最も顕著な特徴は、言語のかなり少数の要素が何千もの異なる意味を生み出すことができ、しかも、これが新しい意味を持つ新しい句動詞をかなりの速さで生み出し続けている**英語という言語の資源**であるということです。

この章の目的は、みなさんに（すでに句動詞についてある程度ご存知の方にも確認を兼ねて）句動詞の全体像を示すことです。

句動詞の組み合わせの中で最もよく使われる動詞は順に以下のとおりです。

go, get, come, put, take, throw, pull, run, turn, move, set, keep, hold, stick, look

最も一般的に使用される**パーティクル**（前置詞・副詞）は、やはり順に：

up, out, off, down, on, in, away, into, around

【注】本書で前置詞と副詞をまとめて「パーティクル」と呼ぶ（その方がよい）ことについては『句動詞の底力』第2章をご覧ください。

以下に示すリスト①は「よく用いられる句動詞をつくり出すために、代表的な動詞とパーティクルがどのように組み合わせられるか」を示しています。実際には、すべての可能性を余すところなく網羅したいのであれば、非常に大きな掛け図が必要になります。

リスト②は「句動詞で使用される動詞の2番目に一般的なグループ」と「5つの最もよく使用されるパーティクル」を網羅しています。

これらのリストをていねいに調べ、それらを互いに比較することによって、みなさんは以下のことを得られるはずです。

- 個々の動詞と個々のパーティクルを使って句動詞をどのように組み合わせるかについての非常によい鳥瞰図
- 句動詞のどの要素が最も一般的で最も生産的であるかについての十分な理解
- ありふれた動詞やパーティクルが句動詞の一部として用いられたときの基本的な、あるいは根底に潜む意味についての感覚

2 よく用いられる「動詞+パーティクル」の例

以下は**典型的な句動詞の一覧**となります。すでにご存知の句動詞も多いと思いますが、上で述べた3つのポイントを念頭に置いて意味と用例を確認してってください。

リスト① 代表的な動詞とパーティクルの組み合わせ

動詞：go, get, come

パーティクル：up, out, off

▶ go up

- Prices have **gone up**. 「物価が上がった」
- The houses **went up in flames**. 「その家は炎上した」
- I cannot **go up** further. 「これ以上は無理です」

【注】I cannot increase the price, etc. 「価格などを引き上げることはできない」の意味

▶ go out

- The tide **went out**. 「潮が引いた」
- The light **went out**. 「灯りが消えた」
- John and Meg are **going out**.
「ジョンとメグは付き合っている」